



2012年1月10日

各 位

株式会社イオン銀行

ダイレクトマーケティング方式による医療保険の販売開始について

株式会社イオン銀行（本店：東京都江東区、以下、「当行」といいます）は、カーディフ生命保険会社（会社所在地：東京都渋谷区、以下、「カーディフ生命」といいます）との提携を拡大し、本日1月10日（火）より、当行の総合口座（イオンバンクカード、イオンカードセレクト）を保有する女性のお客さまを対象に、ダイレクトマーケティング方式（電話による非対面型販売）による「イオン銀行おすすめの女性向け医療保険 満期保険金付医療保険（10）」の提供を開始いたします。

具体的には、カーディフ生命の募集代理店となる当行が専用のコールセンターを設置し、当行の総合口座（イオンバンクカード、イオンカードセレクト）を保有する女性のお客さまに、電話にて本医療保険の資料送付のご案内をした後、ご希望のお客さまに資料を送付いたします。資料に同封されている専用の申込書類を返送いただくことにより、本医療保険にお申込みいただけます。

お客さまは、今回の非対面型販売の開始により、当行のインストアブランチにご来店いただかなくても、保険加入のお申込みをすることが可能となります。

【本医療保険の商品概要】

- ・すべてのガンや女性特有の病気による入院を手厚く保障します。
- ・所定の手術を受けられた場合は入院の有無に関わらず手術給付金を、また、所定の手術以外でも1泊2日以上入院中に手術を受けられた場合は手術見舞金をお受け取りいただけます。
- ・1回の療養につき500万円まで通算1,000万円まで先進医療の技術料を保障します。
- ・10年後に満期保険金をお受け取りいただけます。

当行は、「お客さま第一」の理念の実現に向け、お客さまにとって「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」を目指しております。引き続きお客さまの声を真摯に受け止め、商品・サービスの拡充に努めてまいります。

以 上



【 カーディフ・アシュアランス・ヴィ（カーディフ生命保険会社）について 】

カーディフ・アシュアランス・ヴィは、ヨーロッパ有数の金融グループ、BNPパリバ（本社：フランス）の保険事業部門である BNPパリバ・カーディフに属する会社です。日本においては、2000年4月に日本支店を開設して以来、主に銀行をパートナーとしてビジネスを行っています。2001年に日本で初めて、ローン債務者がガンと診断された場合に債務返済に充当するための診断給付金をお支払いする「ガン保障特約付団体信用生命保険」を開発するなど、団体信用生命保険を主力商品としています。

【 医療保険・がん保険商品に関する留意事項 】

- ・ご加入をご検討される際には、商品ごとのパンフレット、契約締結前交付書面、ご契約のしおり、約款等でお確かめください。
- ・医療保険・がん保険は預金ではありませんので、銀行による元本保証はありません。また預金保険制度の対象外です。
- ・医療保険・がん保険は当行を募集代理店とする引受保険会社の商品であり、契約の主体はお客さまと保険会社になります。
- ・引受保険会社が破綻した場合には、生命保険契約者保護機構により保護の措置が図られますが、ご契約時の保険金額、年金額、給付金額等が削減されることがあります。
- ・当行がお客さまにご案内する医療保険・がん保険について、お客さまのお申込みの有無が、当行とお客さまとの他のお取引に影響をおよぼすことは一切ございません。
- ・当行では、お借入金による医療保険・がん保険商品へのお申込は受け付けておりません。
- ・保険業法の規制により、お客さまのお勤め先によっては当行で医療保険・がん保険商品をお申込みいただけない場合があります。
- ・保険業法の規制により、銀行の保険募集においては融資取引先およびその役職員のお客さまに対する販売制限が定められております。したがって、当行取扱の保険商品（個人年金保険、住宅関連の長期火災保険、年金払積立傷害保険、海外旅行保険を除く）については、お客さまの勤務先等を確認させていただくこととなっておりますのでご了承ください。
- ・お仕事の内容・健康状態・保険ご加入状況などによっては、ご契約をお引き受けできない場合や保障内容を制限させていただく場合があります。
- ・お客さまが当行に融資（カードローンを除く）のお申込みをされた場合、当行がそのお申込みについてご回答をするまでの間は、保険業法の規制により、当行で保険商品のお申込みをいただけない場合がありますので、お確かめください。